

## 各地の郵便局長会による地域の 防災・減災に向けた活動

### 取組主体

鳥取県伯耆地区郵便局長会/ 宮城県北部地区郵便局長会/  
静岡県東遠地区郵便局長会

### 会員数

88人/57人/71人

### 想定災害

全般

### 実施地域

鳥取県/宮城県/静岡県

- 各地の郵便局長会は、地域貢献の取組として、防災に関する活動を積極的に実施している。防災士功労賞の授与を受けた2つの郵便局長会と、子どもたちへの防災教育を実施している事例を紹介する。

### 1 取組の特徴（はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点）

#### 防災に関する普及活動と災害時の積極的なボランティア活動

- 鳥取県伯耆地区郵便局長会は、平成18年の日本防災士会鳥取県支部設立にあたって中心的役割を果たし、高齢者宅の家具固定活動に取り組むなど、全国のモデルとなる支部活動を推進している。平成28年鳥取県中部地震の際にも防災リーダーとしてボランティア活動を推進し、被災者やボランティア活動参加者への対応、ボランティア保険の加入事務、名簿や地図の作成、被災家屋の見守り、避難所への訪問、土のう作り、瓦礫撤去、資材の配給等を行った。現在は、地域の子どもたちを対象とした防災イベントの開催に取り組んでいる。これらの取組が評価され、令和2年、防災士功労賞の授与を受けた。



日頃の訓練を活かして行った  
災害支援ボランティア

#### 防災に関する普及活動と災害時の積極的なボランティア活動

- 宮城県北部地区郵便局長会は、AED訓練セットの寄贈や防災訓練への参加など、地域防災力の向上に寄与している。平成29年からは、防災士会みやぎと大崎市との協定に基づき、郵便局長防災士が自治会の自主防災訓練の指導に当たっており、令和元年東日本台風の際の災害ボランティア活動も積極的に実施した。これらの取組が評価され、令和2年、防災士功労賞の授与を受けた。



防災講習・実技指導の様子

#### 減災を目指し、ジュニア防災士の育成

- 静岡県東遠地区郵便局長会では、会員が日本防災士会静岡県支部に所属し、地域防災の向上に向けた小・中学生対象の防災教育活動を実施しており、子どもたちが災害発生時に危険を回避するための防災知識と緊急対応・応急救護について、体験を通して身に付ける講座を行っている。講座終了後に地域防災訓練に参加し、レポートを提出、申請すると、静岡県知事より『ふじの国ジュニア防災士』の資格が授与される。
- 講座内容は「タウンウォッチング」「紙ぶるる」「非常用コンロの作成」「救急救命法」「防災クイズ」の5つで構成されており、たとえば「タウンウォッチング」は、地域の地図を見ながら歩き危険な箇所を発見し、防災拠点や機材を知ることで災害発生時に自分自身を守る力を養う。「紙ぶるる」は、紙工作を使い家の模型を作り耐震（筋交い）の重要性を学ぶ。「非常用コンロの作成」は、アルミ缶を利用し簡易コンロを作り非常時にご飯を炊く方法を身に付ける。身近なものを使って学ぶことができるのがポイントとなっている。

## 国土強靱化



中学生対象の講義の実施



「紙ぶるる」で耐震の重要性を学ぶ



簡易コンロを作成し非常時にご飯を炊く方法を身につける

## 2 現状の課題・今後の展開等

- いずれの郵便局長会も、これまでの様々な経験をもとに、これからも地域の防災意識の向上につながる活動を続けていきたい考えである。

### 担当者の声

- 安心、安全な、地域で支え合える住みやすい地域をみんなで作り上げていきたいものです。そのための活動ができればいいと思っています。（鳥取県伯耆地区郵便局長会）
- これからも地域のみなさまと一体となって、防災・減災対策に取り組み、もしものときに役立てる活動を続けていければと思っています。（宮城県北部地区郵便局長会）
- これからも地域を担う子どもたちに養成講座を通して、防災意識と技術の向上につながっていけるような活動を今後も続けていきたいと思ひます。（静岡県東遠地区郵便局長会）

### 問合せ先

全国郵便局長会 TEL : 03-3505-4830

### サイト URL

